

もやいで活動で学んだこと

社会福祉学部社会福祉学科 2年 山保 冬香

活動先：NPO 法人 もやい

クラス：村上 徹也 先生

1. 自分の成長と気づき

私はこの夏サービ斯拉ーニングの活動を通して多くのことを学び、成長することができた。サービ斯拉ーニングの活動で何が学べるのだろうか、何ができるのだろうか不安だった最初に比べ、活動が終わったあとに思ったこと学んだこと成長したと思うことを振り返ろうと思う。

私が活動をさせていただいたもやいは、子どもから高齢者までの誰もお互いを助け合い、必要な時に必要な支援ができることを目標にしている NPO 法人である。在宅支援、介護保険事業、子育て支援、もやい寄り合い所（ミニデイサービス）など様々な支援を行っている。「もやい」の意味は、共同してことをなすことである。この夏の活動ではヘルパーの同行、ミニデイサービス、自分で企画する個人講座、ふれあい昼食会、ガーゼ染め、夜空を見る会とたくさんの貴重な経験をさせていただいた。もやいのスタッフさんたちは、みなさんとても元気がよく私は最初圧倒されっぱなしであった。最初の顔合わせの時から服装やマナーのことを厳しく言われ、夏の一大イベントの夜空を見る会の計画をしっかりとやってくれと念を押され、私は活動が始まるまでとても緊張していた。

活動が始まってから、最初は何をやっているのか分からず支持されるのを待っていただけであった。その時に「何か手を動かしていなきゃだめ」と注意され、受身な態度では学べることも自分で少なくしていることに気がついた。それからは自分から仕事を探しに行ったり、スタッフさんに何をしたらいいのか聞いたりするようにした。このことから自分から積極的に仕事をする事で学べるが増えるということが分かった。私の個人講座ではうまくできずスタッフさんの力を借りて何とかまとめることができたが、ぐだぐだの講座になってしまった。しかし、私の講座に参加してくれた女の子が「楽しかった」と言ってくれて仕事は相手が楽しめたり、満足させることができたりと相手のことを一番に考えることが大切なのだということを学ぶことができた。また、個人講座の反省の時にスタッフさんが「相手が喜んでくれることが一番であるけれど、そのためにはまず自分が仕事を楽しむことが大切なんだよ」と言ってくださり、私はこれから実習に行った時も将来仕事に就いた時も続けていきたい目標をつくることができた。

もう一つ夜空を見る会では計画することの大切さと難しさを学ぶことができた。このイベントは、スタッフさんも参加してくれる地域の人も楽しみにしている行事であり、企画を任されている私たちは責任重大であった。ふくろうの会の方と打ち合わせをするために連絡を取り合い、どのような星を見ることのできるのか、雨天だった場合どうするのかな

どを決め、本番の天気は晴れになることを祈って当日に臨んだ。当日は良い天気になりふくろうの会の方の大きい天体望遠鏡を使ってとても綺麗な夜空が見ることができた。月のクレーターがはっきり見え、土星の周りの輪や珍しい星まで見ることができ今までにない経験をさせてもらうことができ、とても感動した。イベントに来てくれた地域の人たちやスタッフさんや私たちも含めみんなが楽しむためにしっかりと計画ができていなければこのような経験もできなかつたしみんなががっかりしてしまう。そうならないために、計画をつくることは大切なのだということも学ぶことができた。

活動を通してたくさんの方のことを学ばせていただいて、これからにつなげられることがたくさんあり、6日間のサービスマーケティングの活動をしてよかったなと思った。地域の方や利用者さん、スタッフの方や多くの人たちとの関わりがあったからこそ成長できたのだと思う。

2. この活動を通して見えてきた地域活動や社会課題

サービスマーケティングの活動をするまでNPO法人の名前は知っているけれど、どんな団体なのかどのようなことをしているのかが曖昧にしか分かっていなかった。またこのような考えの人も多くいて、もやいのスタッフさんも最初は地域の人たちとなかなか関わるができなかったといていた。その地域にあるのに知られていない、知名度があまりないということがマイナス面にあるのではないかと思う。NPO法人のこれからの課題は知名度を身近なところから広めていき、どんな活動をしているのか地域に暮らす人たちに理解してもらうことが必要だと思う。また、知名度を広げることによって利用者も増え会費による資金増加にもつながるのではないのだろうか。

もう一つは若者の力が欲しいということだ。企画をつくるときにいろいろな視点からの意見も大切であるし、現場を学んだ私たちが恩返しの気持ちで、今ある問題またこれからの問題の解決の手助けをしていくことも大切であると感じた。

地域の細かい問題に関わっていけるのはNPO法人ならではの活動で地域に貢献できる。これから必要となり、発展させていかなければならないものだった。